

兵庫県立歴史博物館

ひょうご歴史研究室 研究成果発表フォーラム

赤松氏研究の新展開

- 発祥の地、赤松から考える -

ひょうご歴史研究室が、平成28年度に集中的に取り組んできた「赤松氏と山城」研究の成果をわかりやすく講演し、討議します。赤松氏の苗字の由来となった赤松地区の館跡や白旗城など、上郡町に立地する諸施設の性格を検討することにより、赤松氏と中世播磨の歴史文化の特質解明に迫ります。



赤松館跡の発掘現場から望む白旗城(2016年11月)

講演①

島田拓氏 (ひょうご歴史研究室共同研究員/上郡町教育委員会)
「赤松館跡試掘調査の成果と課題」

講演②

山上雅弘氏 (ひょうご歴史研究室研究員/兵庫県立考古博物館)
「城郭史からみた白旗城」

講演③

大村拓生氏 (ひょうご歴史研究室歴史研究推進員)
「文献史からみた赤松地区」

参加費
無料

フォーラム司会

小林基伸氏 (ひょうご歴史研究室客員研究員/大手前大学)

申込方法

往復ハガキ(お1人様ハガキ1枚)に、
①3月4日 赤松氏研究講演会希望 ②住所
③氏名(ふりがな) ④電話番号をご記入のうえ、
平成29年2月20日(月)【必着】までに、
下記宛にお送りください。

※応募者が定員を超えた場合は抽選とし、申込者
全員にお知らせします。

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地
兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室
【問合せ先】 TEL: 079-288-9011

◆日時：2017年3月4日(土) 13:30~16:30

◆会場：兵庫県立歴史博物館 ホール
姫路市本町68番地

◆定員：100名

主催 兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室
後援 大手前大学史学研究所 上郡町教育委員会

